

永福の本棚

2016年

12月号



【今月の特集】

受賞作を読む

～山本周五郎賞・吉川英治文学賞・コルデコット賞～

特集コーナー

受賞作を読む



～山本周五郎賞・吉川英治文学賞・コルデコット賞～

『異人たちの夏』

山田太一／著 新潮社 新潮文庫

請求記号:BGヤ

ISBN:4-10-101816-2

脚本家である著者による本作が、第1回の受賞作品。現実に疲れた独りの脚本家にふいに訪れた出会い。描写される風景はどこまでもリアルなのに、出会う人々はどこか・・。「そんなひと夏の出来事」という言葉がぴったりの物語の長さも絶妙。

山本周五郎賞



『幸福な食卓』

瀬尾まいこ／著 講談社

請求記号:セ044

ISBN:4-06-212673-7

物語は「父さんは今日で父さんを辞めようと思う」という父親のひとつの家族が、それぞれ切ない思いをかかえながら再生していく姿があたたかく描かれている。

吉川英治文学新人賞



今月は「受賞作を読む」と題して、「山本周五郎賞」「吉川英治文学賞」「吉川英治文学新人賞」受賞作品と、海外の文学賞から、アメリカで権威ある児童書の賞のひとつ「コルデコット賞」に輝いた絵本を紹介します。ぜひ手にとってご覧ください。

『平蔵狩り』

逢坂剛／著 文藝春秋

請求記号:オ002

ISBN:978-4-16-390103-9

池波正太郎没後20年を記念した鬼平犯科帳のオマージュ作品第2弾。江戸時代、悪人を取り締まる火盗改め頭領だった長谷川平蔵(池波版・鬼平)は実在した人物です。本書を読み平蔵の人柄や従事した事業を知って、池波版やその同名ドラマ、史実を追ってみたいになりました。

吉川英治文学賞



『つなのうえのミレット』

エミリー・アーノルド・マッカーリー／作絵

津森優子／訳 文溪堂

請求記号:ER

ISBN:978-4-7999-0020-8

19世紀のパリを舞台に、伝説の綱渡り師と少女の交流を描いた絵本です。美しい色彩で描かれるページがどれも素晴らしく、才能ある者同士の絆が生んだ奇跡のようなラストシーンに胸が熱くなる作品です。1993年コルデコット賞受賞作。

コルデコット賞



新着図書コーナー

『見る目が変わる博物館の楽しみ方』

地球・生物・人類を知る』
 矢野興一／[ほか]編著 ベレ出版
 請求記号：406ヤ
 ISBN:978-4-86064-490-1



ふだん博物館で展示されているより、遥かに多くの標本や資料がそれを収蔵する部屋に保管されています。そんな博物館の裏側や、学芸員や標本士などのスタッフの役割、展示物を観察するコツなど、各分野の専門家がわかりやすく解説しています。

『こども服の歴史』

エリザベス・ユウイング／著
 能澤慧子／訳 杉浦悦子／訳
 東京堂出版
 請求記号：383. 1ユ
 ISBN:978-4-490-20944-0



西洋服飾史から、子供服について書かれた本です。西洋の子供服はどのように変化し、発達してきたのか。時代、文化、教育、社会背景から見えてくる子供たちの衣服の歴史を紐解きます。

『図解ここが見どころ！古建築』

妻木靖延／著 学芸出版社
 請求記号：521ツ
 ISBN:978-4-7615-2626-9



本書は「歴史は形に表れる」をテーマに学芸出版が実施した見学会の内容を基にまとめられたものです。春日大社、興福寺五重塔などの有名な社寺を時代の流れに沿い、完全図解し見どころを紹介します。

『頭痛女子バイブル』

痛くなるワケから、治し方までまるごと頭痛のこと。』
 五十嵐久佳／監修 世界文化社
 請求記号：493. 7セ
 ISBN:978-4-418-16419-6



頭痛に悩むすべての女子へ。自分の頭痛のタイプがわかるチャート付きで、マッサージなどの対処法、頭痛に効くレシピまで、頭痛を減らすためのセルフケアの方法をとってもわかりやすくご紹介。これを読んで、あなたも辛い頭痛から解放されましょう！

『読書と日本人』

津野海太郎／著 岩波書店
 請求記号：A(岩波新書1626)
 ISBN:978-4-00-431626-8



“読書”の始まりとする平安時代から、“読書の黄金時代”と捉えた二十世紀を中心に、現在までの日本の読書史について書かれています。電子本の登場や、活字離れと言われる今、読書について改めて考えさせられます。

『昭和史跡散歩 東京篇』

一坂太郎／著 イースト・プレス
 請求記号：219. 36イ
 ISBN:978-4-7816-5073-9

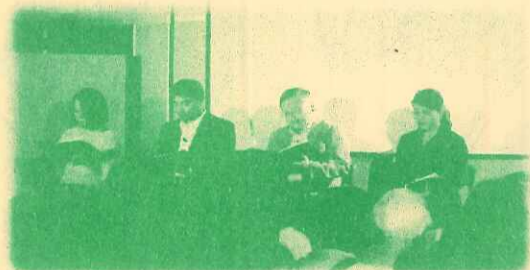


2016年3月に荻窪の荻外荘が国史跡に指定されるなど、平成も30年近くが過ぎてようやく昭和史跡の重要性が認識されつつあります。本書は東京都内に残る昭和史跡を記録し、散策ガイドとしても使えるようにまとめられています。

「秋の朗読劇」

10月30日(日) 午後2時～4時

A・STEPアナウンスフォーラムは4人の出演者が朗読を、家族草子は3人の出演者が芝居を交えて朗読を行いました。どちらともギター演奏とともに、心温まる2作品を上演しました。作品の著者である森浩美さんも参加され、本編終了後にお話をしてくださいました。



大人のための朗読会。本との新たな出会いの一助として今後も企画していきたいと思えます。

えいふく

イベントレポート

「パペットシアター☆トランク 『おはなし☆トランク』」

11月12日(土) 午後2時～3時

トランクひとつで人形劇を上演するトランクさん。永福図書館には2度目の登場です。今回は舞台セットも豪華に一段と楽しい会となりました。



おひとりでお話を複数操り、登場人物によって全く違う声を出す技術に、参加された保護者も釘付けの様子でした。未就学児だけでなく、小学生も大人も楽しめる人形劇です。

今月のスポット展示 12/2(金)～12/30(水)



「わたしのお気に入り」

みなさんの“お気に入り”はなんでしょうか。それは本や音楽や映画だったり、服やお菓子や使い込んだ道具だったりするかもしれません。様々な方から語られる、様々な“お気に入り”をご紹介します。

永福図書館からの

お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

12月の休館日

1日(木)、15日(木)、31日(土)

杉並区立郷土博物館協働企画 講演会 「杉並永福の歴史と文化」

【日時】12月3日(土) 14:00～15:30 (開場13:30)

【講師】駒見敬祐(郷土博物館 学芸員)

【場所】永福図書館 地下講座室 【対象】中学生以上

受付中

「ベルシスターズのはじまるはじまるクリスマス！」

毎年大好評！ベルシスターズのハンドベルほか、楽しい内容が盛りだくさんのクリスマスイベントです。どなたでもご参加いただけます！

【日時】12月17日(土) 14:00～15:00

【場所】永福図書館 地下講座室

【定員】60名 ※申込不要。当日直接会場にお越しください。

永福図書館 年末年始の開館スケジュール

12月29日(木)、30日(金) 9:00～17:00

12月31日(土)～1月5日(木) 休館

1月6日(金) から通常開館

今年もご利用ありがとうございました。

来年も引き続きよろしくお願いたします。



問合せ：永福図書館(杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2016年12月号(通巻234号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。